



2026年3月29日

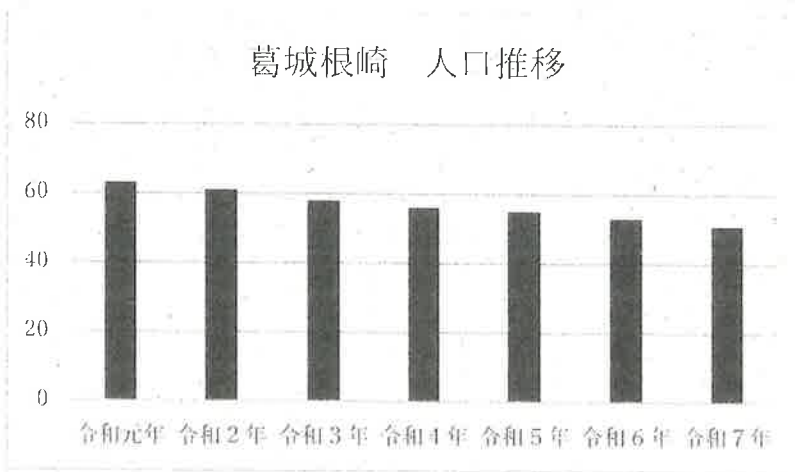
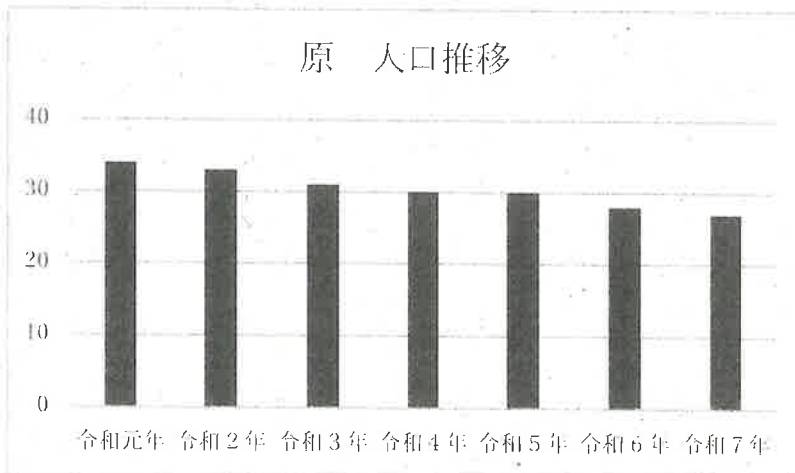
つくば市議会議長 黒田健祐宛て

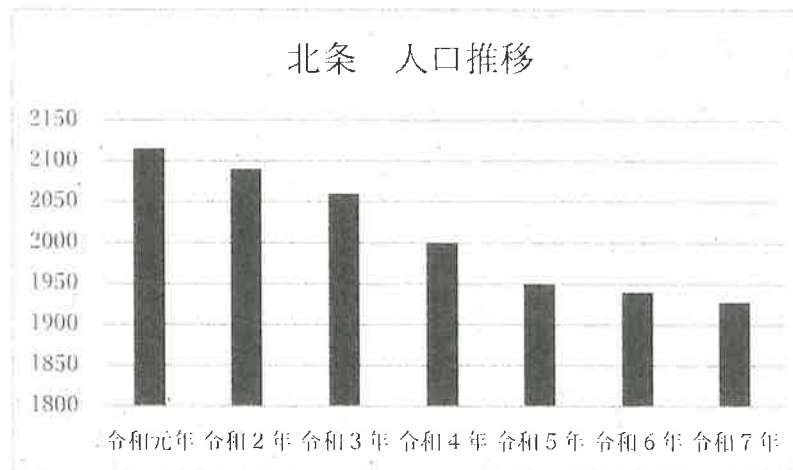
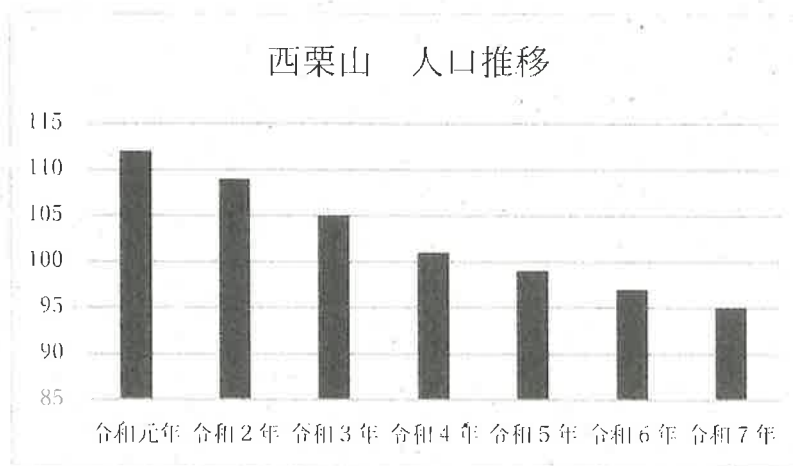
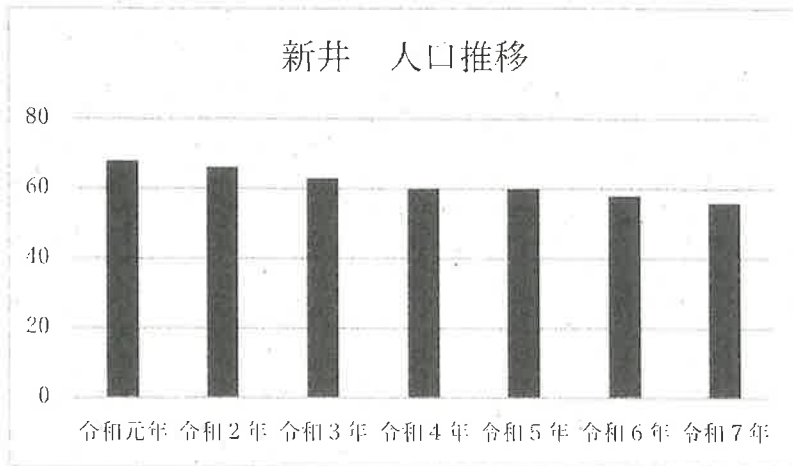
人口偏在に対応した公共交通網の再構築に関する陳情書

陳情者 住所 茨城県つくば市 [REDACTED]
氏名 [REDACTED]
連絡先 [REDACTED]
[REDACTED]

陳情趣旨

- ・つくば市ではTX付近の人口は年々増加傾向にあるが、TXから離れている北部のところなどでは人口が年々減少していている。
- ・北部地方では高齢者が年々増加傾向にあり、移動困難者の増加により生活の質が低下している。





(出典つくば市行政区別人公表)

現状

- ・グラフを見ると令和元年から令和7年にかけて北部地方の人口は年々減少しており、今後も減少していくと考えられる。

原因

- ・高齢化による自家用車を使うことができない世代が増加している。
- ・人口密度が低く、路線バスの採算が取れない。
- ・公共サービスが充実していないため若年層の転出が発生。

陳情事項

- ・高齢者向けの移動支援サービスの充実
- ・交通空白地を優先エリアに設定

期待される効果

- ・高齢者の通院、買い物が容易になり生活の質が向上
- ・交通空白地が解消し、自然体の公平性が向上
- ・若年層の転出抑制につながり、地域コミュニティが維持される。